

アルミ・ステンレスに特
組む「中小企業・小規模事
業」化し板金・溶接・組立加工
業者300社を選定。今
を掛ける坂口製作所（本
社・大阪市西成区、社長・
要獲得」、「担い手確保」
坂口清信氏）は23日、中小
企業庁の「はばたく中小企
業・小規模事業者300社」
た。

坂口製作所の売りは、溶
接技術。和歌山工場にはア
ルミ溶接のJIS溶接資格
保有者が26人、ステンレス
溶接の資格保有者16人が在
籍。アルミ溶接に関し和歌
山工場は「軽金属溶接構造
拡大させる。次にアルミと
ステンレスなど異種
金属間の接合（溶接）
に挑戦したい。3点
目は難燃性マグネシ
ウム合金の溶接につ
いても、さらに力を
入れていく。難燃性



坂口社長

中小企業庁

「はばたく中小企業300社」

坂口製作所も選定

アルミ溶接 需要獲得の姿勢評価

に選定された。同社の需要
獲得の姿勢が高く評価され
た。

中小企業庁は事業者の社
会的認知度や労働者のモチ
ベーション向上などを目的
に毎年、革新的な製品開発
やサービス創造などに取り

今年2月には「第20回環
境コミュニケーション大
賞」（環境省などが主催）
において、「環境活動レポ
ート」未来のこどもたち
のために」で優良賞を受
賞している。

今年2月には「第20回環
物製造工場M級」（軽金属
マグネシウム合金の事業は
これからだが、軽量化でき
る。全国軽金属溶接技術競
るため鉄道車両などで用途
が見込める」（坂口社長）。

技会では複数回の上位入賞
を達成した。アルミの溶接
需要業界では、製薬、食品、
農業関連の需要ニーズに対
も限られ、その技術力はト
応していきたいという。